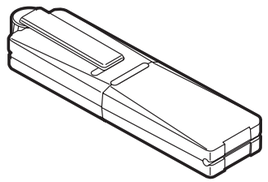
USB メモリ
「EasyDisk® Mate」
EDM シリーズ
取扱説明書



146091-01

このたびは、USB メモリ「EDM シリーズ」（以下「本製品」と表記します。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」および「オンラインマニュアル」（以下の【参照】をご覧ください。）をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

参照

本製品の使い方等の詳細は、下記手順にしたがい、弊社ホームページよりオンラインマニュアル（HTML ファイル）をダウンロードしてご覧ください。

1 弊社ホームページより、本製品のオンラインマニュアルをダウンロードの上解凍します。
ダウンロード・解凍方法は、弊社ホームページで確認してください。
⇒ http://www.iodata.jp/lib/
※オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。

2 上記手順にてできたオンラインマニュアルのうち、[index.htm] をダブルクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが起動します。

ご注意

- 本製品に読み書き中はパソコンから本製品を抜かないでください。故障、データ破壊の原因になります。
- 本製品へ登録されたデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品のデータの回復作業はお受けしておりませんので、大切なデータは、他のメディア（MO ディスクやハードディスクなど）に定期的にバックアップを行ってください。
- 本製品は通常そのままでお使いいただけますので、フォーマット（初期化）を行う必要はありません。
  ※あらかじめ FAT ファイルシステムにてフォーマット済みです。（出荷時状態）
- 本製品をお使いになる場合、隣り合う USB ポートの間隔により複数ポートを同時に使用できない場合があります。そのときは、挿し替えてご使用ください。
- USB ハブに本製品を挿す場合、ご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。その場合は、パソコン本体の USB ポートに直接挿し込んでください。
- 本製品はサスペンド・スタンバイ・スリープなどのモードに対応しておりません。
- USB ポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。

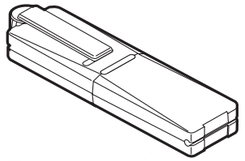
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

ご使用になる前に

箱の中身は

チェック欄に✔を付けて梱包品のチェックを行ってください。



□本体・キャップ・マルチクリップ（１個）
✔取扱説明書（本書）（１冊）

箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

対応している機種とOS

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。ご使用の機種や環境を再度ご確認ください。

対応機種	USB インターフェイスを標準装備した以下の機種 ● DOS/V マシン （弊社では、OADG 加盟メーカーの DOS/V マシンで動作確認を行っています。） ● NEC PC98-NX シリーズ ● Macintosh シリーズ
対応 OS（日本語版）	Windows XP, Windows 2000 Windows Me, Windows 98(Second Edition を含む)※ Mac OS 9.0 ～ 9.2, Mac OS X 10.1 ～ 10.3
USB ポート	本製品接続時に１つ必要（A タイプ）

※：ドライバをインストールする必要があります。
ドライバは弊社ホームページよりダウンロードしてご入手ください。詳しくは【ドライバのインストール（Windows 98(Second Edition 含む）のみ）】を参照してください。
●最新の情報は弊社ホームページをご参照ください

使い方

本製品をパソコンの USB ポートに挿し込むだけでデータの読み書きを行うことができます。
本製品は FAT ファイルシステムにてフォーマット（初期化）済みですので、そのままお使いいただけます。

注意

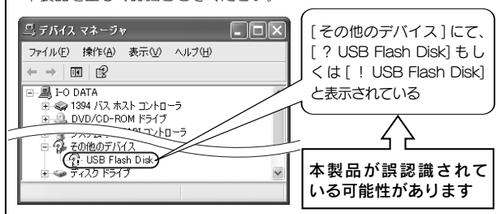
本製品をはじめて使用する場合は、事前にオンラインマニュアルを弊社ホームページよりダウンロードし、内容をご覧ください。
また、Windows 98 /98 Second Edition の場合は、本製品をパソコンに接続する前に Windows 98 用ドライバをインストールする必要があります。詳しくは【ドライバのインストール（Windows 98(Second Edition 含む）のみ）】を参照してください。

Windows の場合

本製品のキャップを外して、パソコンの USB ポートに挿し込みます。
⇒［マイコンピュータ］にて［リムーバブルディスク］のアイコンが追加されます。この追加されたアイコンが本製品を表します。
※ Windows XP/2000/Me にてはじめてお使いいただく場合には、本製品が自動的に認識され、ドライバがインストールされます。
これでハードディスクと同様に、データの読み書きができます。このとき、状態表示ランプは、赤色にゆっくり点滅します。

参考

本製品のアイコンが追加されないときには…
［マイコンピュータ］にて［リムーバブルディスク］のアイコンが追加されないときには、［デバイスマネージャー］の画面をご確認ください。下記表示となっている場合は、本製品が誤認識されている可能性があります。この場合、下記対処を行って誤認識されていることを確認のうえ、本製品を正しく認識させてください。



※上記は、［その他のデバイス］にて、［！ USB Flash Disk］と表示されている、Windows XP での画面例です。

・対処

①［デバイスマネージャー］を開いたままの状態で、パソコンから EasyDisk を抜き、［？USB Flash Disk］もしくは［！USB Flash Disk］の表示が消えるか確認します。
⇒［？USB Flash Disk］もしくは［！USB Flash Disk］の表示が消えた場合は、本製品が誤認識されています。

②再度 EasyDisk を挿し、［？USB Flash Disk］もしくは［！USB Flash Disk］を右クリックし、表示されたメニューから［削除］をクリックします。

③いったんパソコンから EasyDisk を抜き、再度挿し直します。
⇒ Windows 98（Second Edition 含む）以外の OS では、自動的にドライバのインストールが始まります。Windows 98（Second Edition 含む）の場合は、【ドライバのインストール（Windows 98（Second Edition 含む）のみ）】を参照して、ドライバの再インストールを行ってください。

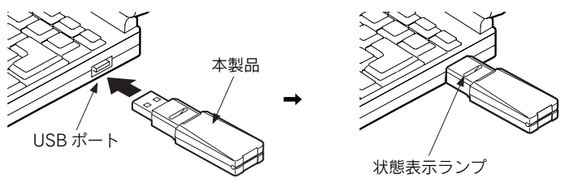
④［マイコンピュータ］にて［リムーバブルディスク］のアイコンが追加されていることを確認してください。
⇒本製品のドライバが正しく認識されています。

以上で、本対処は終了です。

上記以外の場合や、その他困ったときには、オンラインマニュアルの［困ったときには］を参照してください。

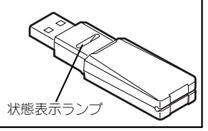
Mac OS/Mac OS X の場合

本製品のキャップを外して、パソコンの USB ポートに挿し込みます。
⇒デスクトップ上にドライブのアイコンが追加されます。この追加されたアイコンが本製品を表します。
これでハードディスクと同様に、データの読み書きができます。このとき、状態表示ランプは、赤色にゆっくり点滅します。



注意

状態表示ランプに注意してください。
パソコンに挿し込んでいるときの本製品の動作は、状態表示ランプによって判別することができます。
状態表示ランプに注意して、本製品をお取り扱いください。
ランプは動作時赤色に点滅します。
●読み書き動作中（速い点滅）
→本製品を取り出さないでください。
●待機中（ゆっくりとした点滅）
→「取り外すとき」の手順に従って、取り外すことができます。



取り外すとき

パソコンの電源が入っている状態で取り外すときは、以下の手順で行ってください。
パソコンの電源を切ってから取り外すときは、以下の手順は不要です。

Windows の場合

1 タスクトレイの アイコンをクリックします。
（Windows 98（Second Edition 含む）の場合はアイコンは表示されません。状態表示ランプがゆっくりとした点滅をしていることを確認して、そのまま取り外してください。）

2 表示されたメッセージをクリックします。

3 メッセージが表示されたら X ボタンまたは [OK] ボタンをクリックします。

4 状態表示ランプがゆっくりとした点滅をしている、または消灯していることを確認して、取り外します。

Mac OS/Mac OS X の場合

1 デスクトップ上にある本製品のアイコンを、ゴミ箱に捨てます。

Mac OS の場合



Mac OS X の場合

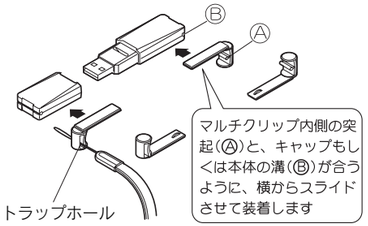


2 状態表示ランプがゆっくりとした点滅をしている、または消灯していることを確認して取り外します。

注意

状態表示ランプが速い点滅をしているときは、本製品を取り外さないでください。データの消失や故障の原因となります。

マルチクリップの付け方



マルチクリップはキャップ側・本体側のどちらにも装着可能です。（図の４通りの付け方があります。）
※市販のストラップを装着可能なストラップホール付き

ドライバのインストール（Windows 98(Second Edition含む）のみ）

注意

本製品を Windows 98（Second Edition 含む）でお使いになる場合のみ、ドライバをインストールします。
他の OS では必要ありません。

Windows 98（Second Edition 含む）で本製品を使用する場合は、最初に１度だけドライバをインストールする必要があります。
（次回からは、本製品をパソコンに接続するだけで使用できます。）

以下の手順にしたがってインストールしてください。

注意

以下の作業はパソコンの USB ポートに本製品を接続する前に行なってください。

1 Windows 98/98 Second Edition を起動します。

2 **弊社ホームページより、本製品の「サポートソフト」ファイルをダウンロードの上、解凍します。**
ダウンロード・解凍方法は弊社ホームページで確認してください。
⇒ http://www.iodata.jp/lib
※オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。

3 **手順 *2* にてできた「サポートソフト」ファイルのうち、[Driver] フォルダ内の [I-O DATA USB Flash Disk.exe] をダブルクリックしてください。**

4 [Next] ボタンをクリックします。



5 [Yes] ボタンをクリックします。
以降は [Next] または [Yes] ボタンをクリックして進めてください。



6 **本製品を接続している場合は、取り外して、[OK] ボタンをクリックします。**



7 インストール終了です。[Finish] ボタンをクリックします。



以上でインストールは終了です。オンラインマニュアルを参照して正常にインストールできたか確認してください。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△ この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「発火注意」を表す絵表示

⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警 告

使用中止 **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。**
万一異常が発生した場合，すぐに使用を中止してください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。

分解禁止 **本製品を修理・改造・分解しないでください。**
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

発火注意 **本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**
接続するコネクタを間違えると、パソコン本体から発煙したり火災の原因になります。

厳守 **本製品の取り付け、取り外しの際は、必ず本書で、取り付け、取り外し方法をご確認ください。**
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因になります。

禁止 **本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。**
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

⚠ 注 意

注意 **本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止 **本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。**
故障の原因になることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所　●温湿度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
●強い磁力・電波の発生する物の近く
（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
●水気の多い場所（台所、浴室など）　●傾いた場所
●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど）
●静電気の影響の強い場所
●保温性・保湿性の高い場所（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）（保管は問題ありません）

禁止 **本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**
●落としたり、衝撃を加えない
●製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない　●そばで飲食・喫煙などをしない

付録

ハードウェア仕様

インターフェイス	USB Specification 1.1 準拠
電源電圧	USB バスパワー /DC +5V
消費電流	45 mA(typical) 読み書き時
動作温度／湿度	0 ～ 45 ℃ /10 ～ 90 %（結露しないこと）
適応規格	VCCI CLASS B
外形寸法（マルチクリップ除く）	(W) 19.8 × (L) 70.8 × (H) 10.0 [mm]
質量（マルチクリップ含む）	約 12 g

ハードウェアの保証規定について

以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しております。
ご使用前に、必ずお読みください。

1. 本保証は、本保証規定により、お買い上げ時より 3 年間のハードウェア無料交換をお約束するものです。
（有料による修理や交換は行っておりません。）
・データの消失等については、一切保証いたしかねます。
・無料交換時にお買い上げ時のレシートが必要となりますので、大切に保管願います。
2. 取扱説明書に記載された使用方法により、製品が正常に動作しなくなった場合は、弊社の判断で同等品と無料交換いたします。なお、送付された旧製品等はお返しいたしません。
3. 但し、次のような場合には、交換はいたしかねます。
1) 弊社製品と判断出来ない場合
2) ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷
（本製品は製品の性質上、書き込み可能回数など製品寿命がございます。）
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当なため生じた故障または損傷
5) ご使用時の不備あるいは接続している他の機器によって生じた故障または損傷
6) 取扱説明書の記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障または損傷
7) 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合
8) その他交換が認められない行為が発見された場合
4. 本製品を運用した結果の他への影響については一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

保証品送付についてのご案内

本製品が正常動作しなくなった場合は、現象、環境等の詳細をお書きの上、お買い上げ時のレシートと本製品を以下住所宛までお送りください。送付される際は、厳重に梱包し、宅配便または書留郵便小包にてお送りください。
送料については、発送時の費用はお客様負担、返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
製品到着後、交換品を発送させて頂きます。
（保証規定「3.」に該当する場合は除く）

■用意するもの
・本製品
・お買い上げ時のレシート
・現象、環境等の詳細を書いたメモ
■住所　〒920-8513
石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

本保証は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

オンラインマニュアルの【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/　製品Q&A Newsなど

サポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/　最新サポートソフト

② それでも解決できない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3661**　東京…**03-3254-1085**
※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

・お知らせいただく事項について
サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用の OS とサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各 1 部だけ複写できるものとします。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用又はこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に 1 台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
12) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
13) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

【商標について】

● I-O DATA、「EasyDisk」、「EasyDisk ロゴ」は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Microsoft,Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
● Macintosh,Mac,Mac OS,Mac OS ロゴおよびその標章は、米国 Apple Computer,inc. の登録商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

呼び方	意味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System
Windows 98 SE および Windows 98 Second Edition	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows	Windows XP、Windows 2000、Windows Me、Windows 98 および Windows 98 Second Edition の総称

もっと近くへ── More Communication
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目８４番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2003. Dec. 25

©2003 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.